

九歳のT君が初めて読んだのは 『ヘンリーちゃんとアバラー』

地域の図書館で長年児童サービスに携わってこられた小寺啓章さん。子どもたちとの交流や、手渡してきた本に対する思いなどを語っていただきます。



『ヘンリーちゃんとアバラー』改訂新版 ベバリイ・クリアー作
松岡 享子 訳 ルイス・ダーリング 絵 Gakken



講師 **小寺 啓章氏** (兵庫県太子町立図書館 元館長)

プロフィール

1946年生まれ。大阪市立大学(社会学専攻)卒業。広告代理店(2年)、兵庫県龍野市立図書館司書(11年)を経て、1983年から2007年まで24年間兵庫県太子町立図書館長を務める。兵庫県子どもの図書館研究会前代表、ノートルダム清心女子大学非常勤講師なども務めた。現在も高松や松江、京都で「小寺ゼミ」を開講している。編著書に『資料でみる石井桃子の世界』。太子町在住。

日時 **令和5年10月4日(水) 午後1時~3時**

※12時半~ 受付開始

場所 5-Days こども文化科学館 1階 アポロホール

5-Days こども図書館(広島市こども図書館)と併設

※駐車場はありません



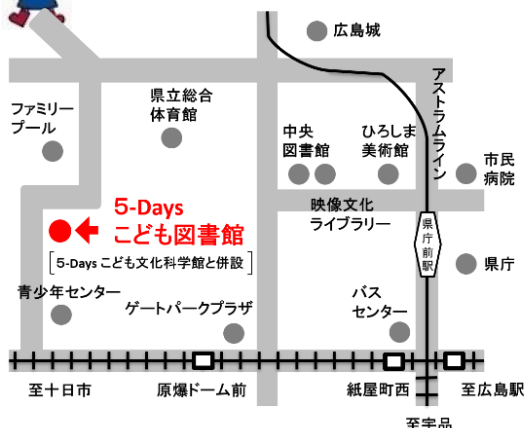
対象 学校や地域で読み聞かせ等を行っているボランティア、関心のある方

定員 125名(申し込み不要・当日先着順)

主催 5-Days こども図書館(広島市こども図書館)、広島市・ほんはともだちネットワーク



※この講座は、広島市高齢者いきいき活動ポイント対象事業です。※



★問い合わせ★

5-Days こども図書館(広島市こども図書館)

広島市中区基町5-83

電話 082-221-6755/FAX 082-222-7020

<https://www.library.city.hiroshima.jp/kodomo/>